

地域見守りネットワーク やさしさの風 くみやま

～たすけ愛 ささえ愛で 地域の絆～

あなたの地域に気になる方はおられますか？

コロナ禍だからこそ、ご近所同士の見守りや声かけなどで身近なつながりをつくっていくことも大切です。あなたの地域に支え合いの輪は広がっていますか？

第72号～増刊号～
令和3年9月発行



見守りネット キャラクター
福祉の「ふくちゃん」

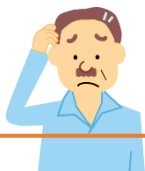
～地域見守り週間 令和3年9月15日（水）～21日（火）～ 《あなたの声かけが、わたしの安心につながります》

ご近所をさりげなく気かけると、誰にも相談できずに困っている人がいるかもしれません。日頃から顔の見える関係を築く中で、困ったときには支え合える地域をつくっていきましょう。

地域の見守り
普段の生活のちょっと延長



いつもと違う気になる様子



- 元気がない。
- 最近姿をみかけない。
- 洗濯物が干したままになっている。
- 庭や畑が荒れていたりゴミが放置されている。
- 不自然なアザや傷がある。
- 夜でも明りがつかない。また昼間でも明りがついている。
- 顔色が悪く体調が良くない様子。
- 足元がおぼつかない。
- 新聞や郵便物がたまったままになっている。
- いつも同じ服を着ており、汚れている。
- 何度も同じことを繰り返す。



社会福祉協議会に連絡

担当者が訪問

緊急性がある場合
119番・110番

心配なし

地域の民生児童委員、地域包括支援センターなど関係機関と連携して対応

状況が落ち着いた後

地域の社会資源を利用、継続した地域の見守り、情報共有

誰もが住み慣れた場所
できる限り元気に暮らし続けることができる地域



《一人も孤立しない地域へ、お互いさまの気持ちで支え合いを》

コロナ禍で集まったり顔を見ながら話すことができないからこそ、地域のつながりを絶やさず、困った声を逃さないため、一人ひとりを気にかけてあう見守りの意識が大切です。

誰もが安心して暮らせるより良い地域をつかっていくために、地域のことを一緒に考え、お互いさまの支援を続けていきましょう。

地域の課題や困りごとを本会も一緒に考え取り組んで参りますので、なんでもお気軽にご相談ください。



ご自身の生活に関するご相談、ご近所の気になる様子など、まずは社会福祉協議会までご連絡ください。



☎075-631-0022



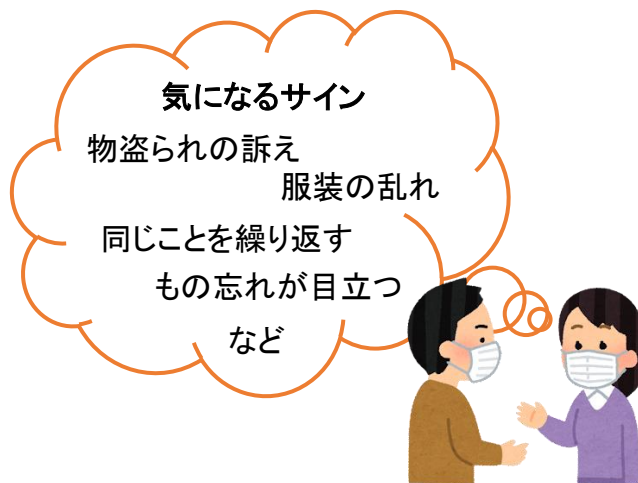
《認知症かな？あたたかい見守りが地域の生活を支えます》

現在、65歳以上の6人に1人が認知症と言われています。

認知症の本人や家族にとって大切なことは、できるだけ早い診断や支援に出会うことです。

日頃のさりげない見守りを通して、いつもと違う様子や変化に気づくことがあるかもしれません。

また、認知症と診断を受けたあとも、これまでと同じように住み慣れた場所で安心して暮らすことができるため、地域であたたかく見守っていきましょう。



開催してみませんか？

認知症サポーター養成講座



認知症に対する正しい知識や理解を持ち、認知症の人やその家族を地域であたたかく見守る「認知症サポーター」になるための講座です。キャラバンメイト(講師)が、みなさんの自治会や団体等を訪問して講座を開催します。(5名以上)
ご希望の方は社会福祉協議会にご相談ください。



《久御山町社会福祉協議会 公式 LINE を開設しました!!》

久御山町社会福祉協議会の公式 LINE アカウントができました。各事業の最新のお知らせをお送りしますので、ぜひお友だち登録をしてください◎よろしくお願ひします！



地域見守りネットワーク「やさしさの風くみやま」第72号

発行：社会福祉法人 久御山町社会福祉協議会

〒613-0043 京都府久世郡久御山町島田ミスノ11

Tel：075-631-0022 Fax：075-632-3001